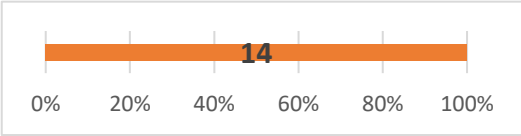
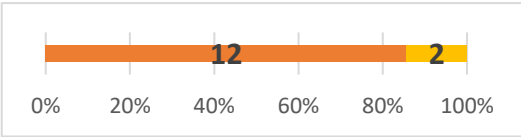
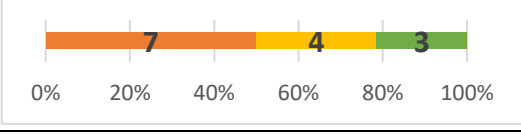
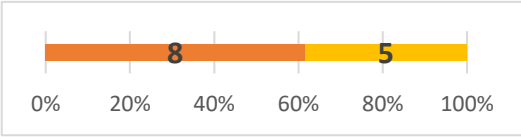
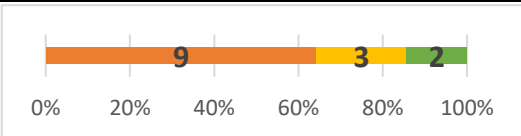
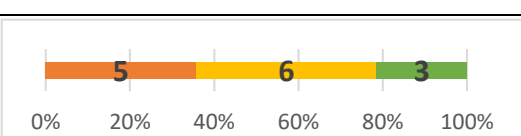
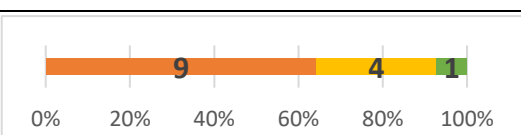
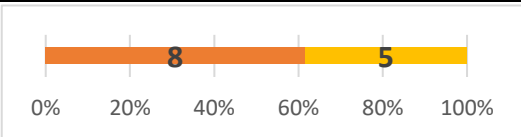
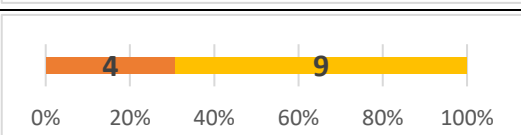
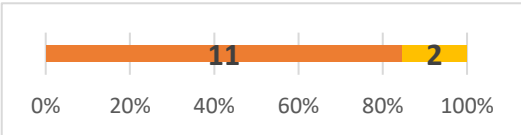
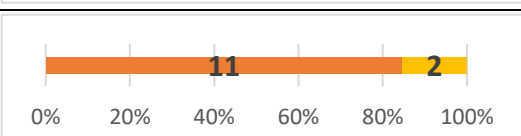


事業所向け 放課後デイサービス自己評価

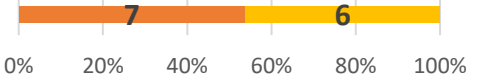
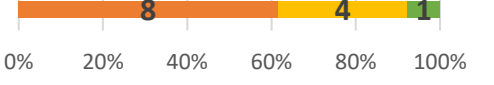
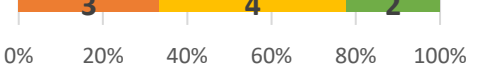
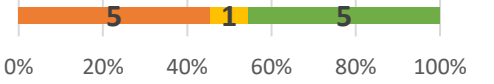
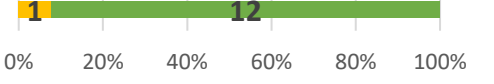
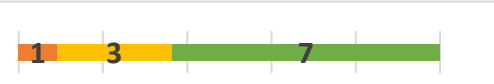



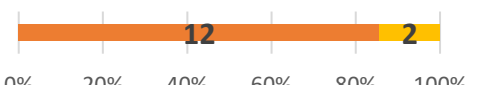
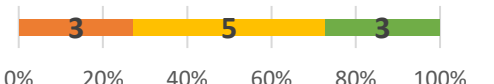
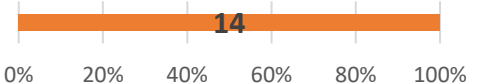
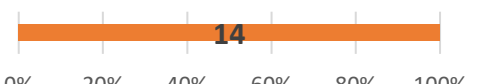
14名中14名回収 (無回答のある項目が複数あり)

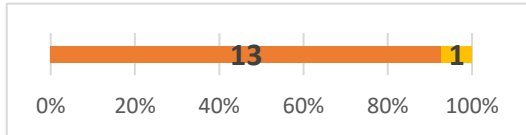
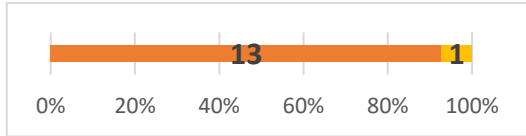
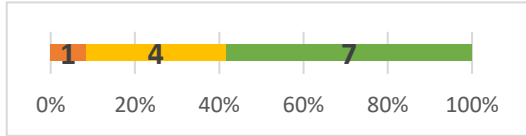
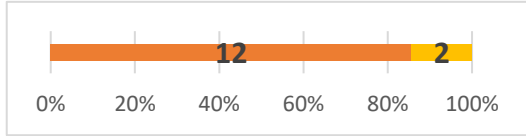
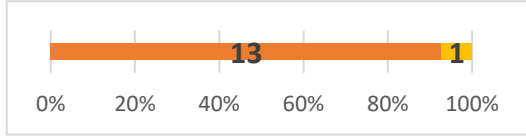
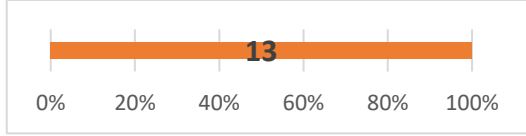
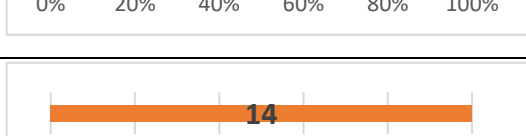
	チェック項目	回答 <span style="color: orange;">■</span> はい <span style="color: yellow;">■</span> どちらともいえない <span style="color: green;">■</span> いいえ	意見
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用児が多いと狭いと感じることがある</li> <li>・スタッフが足りないと感じる時がある</li> <li>・利用児の行動範囲理解し居室スペースを考えている</li> <li>・日による</li> <li>・バギーからベッド、床上で主に過ごす利用児が混在しているため適切であるとは言えないが、その日に合わせたスペースの工夫はしている</li> </ul>
	② 職員の配置数は適切であるか	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用人数により異なるが常に事故が無いよう対応している</li> <li>・日による</li> <li>・配置数は適切であるが利用児の特性が混在しているため、人数的には適切でない時もある</li> </ul>
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハード面的に全体をバリアフリー化するのは難しい部分もあるが、適切かと聞かれたら適切ではない</li> </ul>
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフの誰もが発信して改善していけるような雰囲気になるよう意識していきたい</li> </ul>
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	
	⑥ この自己評価の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	<p>85% 90% 95% 100%</p>	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	・
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種からの勉強会を行っている</li> <li>・コロナなので仕方がないがオンラインなどで出来る範囲で研修に参加している</li> </ul>
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客観性を高める工夫があると良い</li> <li>・十分なアセスメント・客観的な分析には至っていない</li> </ul>
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントツールが不明</li> <li>・利用児個々に合わせたアセスメントを使用</li> </ul>

適切な支援の提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士・セラピスト・児発管などで定期的にミーティングをしている</li> <li>・定期的にミーティングを行ってチームで立案している</li> <li>・立案はチームで行われているが実施の連携がとれていない</li> </ul>
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間計画と月案・週案を立案している</li> </ul>
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の体力や活動の時間を考慮している</li> </ul>
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・なるべく集団活動が出来るようにしている</li> <li>・利用時間とケアの量の関係で活動時間を十分に確保できないことが多い</li> </ul>
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝、活動についておおまかに打ち合わせをしているが不足している</li> <li>・その日の活動内容が周知されていず、スムーズに活動開始できないことがある</li> </ul>
	⑯	支援終了後には、職員全員で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・限られた時間の中でなるべくできるように声掛けしているが実際には難しくさらに改善が必要</li> <li>・その日のうちに振り返りはしていないが、定期的に行っている</li> <li>・終了後の実施は難しいため翌朝のミーティングで振り返りの実施、共有事項について連絡ノートなどの利用</li> </ul>
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・児の利用時間中は最低限のことしか書く時間がなくて難しい</li> </ul>
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリングの意味が分からない</li> </ul>
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドライン総則がよくわからない</li> </ul>
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> </ul>
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> </ul>	

関係機関や保護者との連携

保護者への説明責任等

②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		
②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		
②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・該当利用児がない</li> <li>・事例なし</li> </ul>
②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		
②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・不明</li> <li>・重心児の為感染・移動手段など様々な問題をクリアしないと実施は難しく実現は困難</li> <li>・今は感染対策で交流を制限している</li> </ul>
②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		
②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		
②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		
③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		
③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		
③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度はコロナの事もあり開催はない</li> </ul>
③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		
③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソルキッズ通信を毎月発行</li> </ul>

非常時等の対応	③⑤	個人情報に十分注意しているか		
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		・
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		・コロナ対策の方が優先になっている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		・コロナ対策の方が優先になっている
④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		・アレルギーに対する医師の指示書は無いが家族との連絡で対応保護者からの指示で対応している ・	
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		・	